

1 「日本の5年毎人口ピラミッド変化1920-2200」について

本製品は、1920年からの日本の人口構成を示し、西暦2200年までの日本の人口の変化に思いを馳せるものです。

1995年に予想した2010年の人口と実際とは0.09%しか違いが無かったので、近未来に関する限り妥当な予想と言えます。

資料は国勢調査から取出しました。国勢調査結果は日本政府のHP <http://www.e-stat.go.jp>にあります。詳しい取出し法はワークシート「人口変化予想法」にあります。

本製品の使用結果について何らかの保証をするものではありません。

一方、本製品の計算結果は表に数値として表示し、利用可能にしてあります。

2 本製品についてご意見、お気づきの点、等ありましたら、下記宛メールでご連絡くださるようお願いいたします。

Aki Nishimura

akinishimura888@gmail.com

3 定価630円

Vector HP を通してお支払いください。作者にはなんら個人情報流れません。

お試し版では、1920-2010、2015、2065、2115、2165年の人口ピラミッドを見ることができ

4 動作環境

「ウィンドウズ」及び「エクセル」が必要です。「エクセル」に付随する「VBA(Visual Basic for Applications)」を使った「マクロ」を使用しています。

本製品はウィルスフリーです。つまり、本製品のマクロにおいて、本ファイルとそのワークシートのみを使用し、他のファイルの削除・生成・ファイル容量の増加、その他のウィルスと間違えられる操作は一切行っていません。

5 インストール法(「エクセル」のバージョンの違いにより取扱い方法が異なります。)

5.1 同梱のファイルを[ファイル]→[送る]→[ZIPを開く]で開いてください。

5.2 お試し版エクセルファイルを使用できます。ただし、「マクロ」の使用に関しては「エクセル」のバージョンによって以下の対応が必要です。

「エクセル」2003年版かそれ以前のバージョン

「マクロを有効にしますか」と聞いてきます。[マクロを有効にする]を選んでください。

「エクセル」2007年版の場合

下準備として「エクセル」を開いて [開発]→[マクロのセキュリティ]→[警告を表示してすべてのマクロを無効にする]を選択→[メッセージバー]→[Active Xコントロールや マクロなどのアクティブコンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する]を選択し、OKボタンを押す。次に本ソフトを開くとワークシート上部に[セキュリティの警告]が出る。[オプション]ボタンをクリックし、[コンテンツの有効化]ボタンをクリックすると使える。

「エクセル」2010年版の場合

下準備として「エクセル」を開いて [開発]→[マクロのセキュリティ]→[警告を表示してすべてのマクロを無効にする]を選択→[メッセージバー]→[Active Xコントロールやマクロなどのアクティブコンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する]を選択し、OKボタンを押す。次に本ソフトを開くとワークシート上部に[セキュリティの警告]が出る。[コンテンツの有効化]ボタンをクリックすると使える。

5.3 さらに中にある.ZIPファイルを[ファイル]→[送る]→[ZIPを開く]で開いてください。

5.4 パスワードを開いてきますので、お送りしました8桁の番号を入力してください。

5.5 「エクセル」ファイルが開きます。ここで、お試し版の使用に際しての5.2と同じ、「マクロ」を有効にするための手順が要求されることがあります。

5.6 使用後、エクセルを閉じる時に「変更を保存するかどうか」聞いてきます。[保存しない]を選ばれる事を推奨します。

5.7 「エクセル」2007年版、2010年版では新バージョンで保存するかどうか聞いてきます。ここでも推奨は[保存しない]です。

6 アンインストール方法

ファイルを削除するだけでいいです。後で使用されるならZIPのファイルは残しておいて下さい。すべてを削除された後、あるいはパスワードをなくした後、再度使用する時は改めてご購入をお願いすることとなりますのでご注意下さい。